

松山市タンデム自転車交流補助金事業

第10回サイクルチャレンジ2023 in 競輪場



☆今年のテーマ☆

人のご縁に感謝！パッチアダムプロジェクト

一人では何もできないしかし一人で始めないと何もできない

自分の人生は自分で作る I LOVE ME



タンデム。が。自転車 **NON** ちゃん倶楽部

松山市タンデム自転車交流補助金事業

サイクルチャレンジ2023in競輪場（第10回）

- ・主催 認定NPO法人 タンデム自転車NONちゃん倶楽部
- ・共催 名輪会 伊藤豊明
- ・協賛 (株)キド工業・愛亀グループ・松山ヤクルト販売(株)・松山唐人町郵便局・松山競輪場

参加者

視覚13・身体19・知的24・ダウン5・聴覚3・認知2 計67名・家族87名 計154名

ボランティア 計152名 総勢306名

快晴のもと、障がい者67名を含む306名が瀬戸風バンクに集いました。

★今年のテーマ★

人のご縁に感謝！パッチアダムプロジェクト

一人では何もできないしかし一人で始めないと何もできない

自分の人生は自分で作る I LOVE ME

★車椅子マラソンを松山で！！

今回は愛媛マラソン2024に車いすマラソンの参加を目指している西岡英治さん仲間4名によるレーサーでの走りを生で見えていただき、夢に向かって大きな一歩を踏み出すことができました。それに加えて、愛南出身のパラスポーツを頑張っている中道穂香さんは、将来トライアスロンを目指していこうと、片足でのBIKE走行を見せていただきました。

参加者の中には、テレビ愛媛のドキュメンタリー番組を見て、地元でも同じような活動ができたかと滋賀県から来られた北岡さんや、高松市のパラサイクリングで出会った小林さんは、娘を喜ばせたいとティラノサウルスを連れて来てくださったりと輪が広がっています。



★辺境四国が手を結ぶ喜び

何よりも嬉しかったのは、徳島県障がい者スポーツ協会さまから「フレームランナーを貸していただくだけではなく、2名の指導員が応援、香川県パラスポーツ協会からは今後のパラサイクリングのための視察に加え、山梨県からパラ陸上のメダリスト鈴木さんを同行してくださるとい嬉しい応援部隊にも助けられました。



★挑戦への扉

尾崎あさ子（視覚）さん81歳が初参加。視覚3・身体9・知的10・認知1の23名の初参加があったのですが、全て口コミというところも評価していきたい。楽しくて居心地が良いから伝わる参加者の輪。ボランティアさんからの情報で来られた方など、「人のご縁に感謝」

★けん玉コーナー初登場

けん玉体験コーナーが初登場。紅白歌合戦で高知県の三山ひろしさんが「けん玉チャレンジ」ギネス世界記録を更新したり、松山ではけん玉と出会って引きこもりから脱出できた方がいるなど 今回のテーマである1人で始めることのできるけん玉との触れ合いも楽しんでもらうことができました。けん玉缶バッチも好評でしたね！



★3件のアクシデント

ダウン症の子が靴の踵を車輪に巻き込んだのか?? 脳出血による半身麻痺への対応をミスって転倒? 高機能三輪自転車での転倒など、今回は大きな事故にはならなかったけれど、まだまだ安全面では人材不足もあり、注意点の徹底ができていないなど解決すべき問題点が沢山ある。同じ間違いを起こさないように深く反省です。

★挑戦への扉を押し開けた先にあるものは?

誰もが同じ生きる権利を持っている。「あたりまえ」の空間であり、身近に触れ合うことでより理解を深めることができる場所「心が震える先には 金色の道がある」この言葉を胸に、自分の中の宝探しができた一日になったのではないかと思います。







タンデム自転車NONちゃん倶楽部



認定NPO法人タンデム自転車NONちゃん倶楽部

〒790-0877 愛媛県松山市錦町2-2

TEL:090-3189-5918(津賀)・FAX:089-947-5676・MAIL:earth.worm@nifty.com

<https://nonchan.club>

